



秋の涼しさが心地よく感じられる季節になりましたね。朝夕の空気に少しずつ深まりゆく秋を感じながら白ゆりっ子達は日々変わらぬ元気な姿を見せてくれています（笑）
実りの秋は、自然に親しむ絶好の機会でもあります。紅葉で色付く公園散歩などで、秋ならではの発見や感動をたくさん味わえるよう、子ども達と一緒に歩んで参ります。

□◆□体育服をリニューアルします□◆□

この度、本園で着用している体育服のデザインをリニューアルすることになりました。これまでは、男の子は紺、女の子は赤と色分けをしていましたが、近年の社会におけるジェンダーへの考え方の広がりを踏まえ、男女で色分けをせず、全員が同じ色を着用する形にします。

子ども達一人ひとりが性別に捉われず、安心して園生活を送れるようにとの願いを込めての決定です。20年以上続く伝統のデザインの雰囲気はそのままに、時代に合った形へと歩みを進めます。



- *旧体育服の注文期日は11月30日です。旧体育服を注文されたい方は期日までにご注文下さい。新体育服を注文されたい方は、11月30日以降に注文されて下さい。なお、新体育服の納期は令和8年3月以降になります。
- *現つぼみぐみと年少・中児のお子さんは、卒園まで旧体育服を着用していただけます。兄弟のお下がりなどもそのまま着用していただけます。
- *現つぼみぐみのお子さんで、1年少クラスへの入園手続きの際に体育服を注文される場合は新体育服となります。納期は令和8年3月で、着用は令和8年度新学期からになります。
- *価格に変更はありません。



♪♪♪音楽は子どもの“心”に触れる特別な言葉♪♪♪

秋の澄んだ空気とともに、園内柔らかな音色が広がりました♪ ボーカル・フルート。ピアノ… 三人の音楽家による“スペシャルなコンサート”が行われました。子ども達に馴染みのある曲からクラシックまで…
「音楽は子どもの心に触れる特別な言葉」です。リズムに身体を揺らしたり、口ずさんだり、初めて聴く音に耳を澄ませたり… その表情に子ども達の豊かな感性が映し出されます。日常の園生活で音楽に親しんでいるからこそ、子ども達は自分なりの表現でコンサートを楽しんでいました。
吹奏楽経験のある教師達も加わり、子ども達と音楽との距離がグッと近づく、まさに“触れ合い”のひとときになりました♪

子どもの「嘘」はコミュニケーションの手段？

お子さんと一緒に過ごす中で、こんな場面に出会ったことはありませんか？！

バナナが欲しい時に、涙は出ていないのに目に手を当てて「えーん、えーん」と泣き真似をする。そしてバナナを差し出すと、すぐにケロッと泣き止む… これは“嘘”をついているということなのでしょうか？！

でも、この行動は「嘘」というよりも「ふり遊び」の延長線になります。1歳頃から子どもは、空のコップでジュースを飲む真似をしたり、積み木を電話にして会話の真似ごとをするなど、実際には存在しないものを現実のように扱って遊びます。これは想像力の芽生えであり、社会性を育む大切な発達の一歩で、泣き真似も同じく「自分の気持ちを伝える工夫」であって、相手をだまそうという意図はまだありません。

大人が言う「嘘」とは、意図的に相手を欺こうとする行為です。一方で、幼い子どもの泣き真似にはそうした意図はなく、「泣くと大人が気づいてくれる」「欲しいものがもらえる」という経験から学んだ結果として表れるものです。つまり、嘘ではなく“自分なりの表現手段”です。

「意図的に嘘をつく」ことができるようになるのは、4歳前後からと言われていて、この頃には「自分の考え」と「相手の考え」が異なることを理解できるようにもなります。「言えばごまかせるかもしれない」という発想が生まれます。例えば、失敗を隠すために「やっていない」と答えたり、叱られたくなくて事実と違うことを言う姿が出てくるのです。

「嘘をつく」ことは好ましくないように見えますが、実は心の発達と表裏一体です。嘘をつく経験を通して、子どもは「嘘はすぐに見抜かれてしまう」「一時的にごまかせても、後で困ることになる」などを体験的に学んでいくのです。そして少しずつ「正直でいることの方が安心できる」「信頼につながる」という実感を重ねていきます。

大人に求められるのは、嘘を頭ごなしに叱ることではなく、なぜ嘘をついたのか、その気持ちに寄り添う姿勢です。「怒られるのが怖かったのかな」「隠したかったんだね」と理解を示しつつ、「正直に話してくれてよかったよ」と伝えることで、子どもは安心して本当のことが言えるようになりますね。

子どもの嘘やごまかしに直面したとき、大人の対応は子どもの成長に大きな影響を与えます。嘘を否定するだけではなく、その背後にある気持ちを受け止め、正直さの大切さを伝える。この積み重ねが、やがて子どもの「誠実さ」や「信頼関係を築く力」に繋がります。

泣き真似も、小さな嘘も、すべては成長の過程にある自然な姿です。保護者の皆さまと共に、その一つひとつを子どもの大切な学びとして受け止め、安心できる環境の中で育てていきたいと思えます。



△▼△お願い△▼△

第2学期「おうち園ドキュメンテーション」の通信費として1,200円の徴収のお願いです。
諸費納入袋に「おうち園通信費」と明記され10月10日（金）までに納めて下さいますようお願い申し上げます。